

提供機関:石川県立大学

科目名	手取川－流域の環境とくらし－			復習用ビデオの録画・配信 －	開講期間	4月10日～7月31日			
	英文科目名	The Tedor River -Environment and the life of the basin-		テレビ会議システム －	開講時間	火曜日 第3講時 17:30～19:00			
受講定員等	担当教員	青山 咸康, 外7名		eラーニング －	開講場所	四高文化記念交流館 「多目的利用室3」			
	単位数	2単位			成績評価の方法	出席状況と期末試験の成績により評価する			
	定員数								
	特別聴講学生等定員								
	科目等履修生定員								
	シティカレッジ聴講生定員								
	定員超過時の選考方法等	受付順							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:4月21日まで				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円
科目の内容	<p>手取川流域の自然環境、地域資源、水環境を見直し、それらを維持・活用して農林業の持続的発展、流域住民の持続可能な社会形成のために、現状を把握し改善する方法論・技術論について講述する。</p> <p>① 北陸地域に降る雪(皆巳)                  ② 手取川流域での「温暖化」(皆巳)                  ③ 人間活動と水文環境(早瀬)                  ④ 手取川水系の水質、地下水涵養(早瀬)                  ⑤ 手取川が運ぶ砂とハンミョウ類(昆虫)の関係(上田)                  ⑥ 流域で守る生物多様性と農業(上田)                  ⑦ 水源の森を支える「きのこ」(田中)                  ⑧ 流域の環境を脅かす病害虫(田中)                  ⑨ 手取川七ヶ用水と自然環境(一恩)                  ⑩ 手取川扇状地の湧水環境とトミヨ(一恩)                  ⑪ 物質の流れからみた森と海のつながり(柳井)                  ⑫ 手取川の利水ダム:大日川ダム(青山)                  ⑬ 手取川の治水ダム:手取川ダム(青山)                  ⑭ 自然エネルギーの活用について(瀧本)                  ⑮ レポート作成(まとめ)(青山)</p>							その他特記事項	
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail					